



高齢者総合福祉施設ゆうりん苑

## 令和 6 年度 事業報告書



作:上村美代子様(デイ利用者)

社会福祉法人 悠友会

## ～ 目 次 ～

ページ

1 はじめに .....	2
2 令和6年度 事業等実施状況 .....	3
3 事業所概要 .....	7
4 高齢者総合福祉施設ゆうりん苑 事業報告	
(1) 特別養護老人ホーム部門 .....	8
①入居状況	
②個別ケアの推進及びサービス満足度の向上	
③I C Tを活用した自立(律)支援の促進	
④令和6年度からの義務化事項の遵守	
(2) ショートステイゆうりん部門 .....	10
①利用状況	
②ご利用者満足のサービスの提供	
(3) デイサービスゆうりん部門 .....	11
①利用状況	
②ご利用者満足のサービスの提供	
(4) 人材の確保 .....	12
(5) 人材の育成・研修等 .....	
(6) 人事 .....	13
(7) 地域交流と地域貢献	
5 苑内設置委員会開催状況 .....	15
6 令和6年度におけるヒヤリハット・アクシデント報告の状況 .....	16
7 令和6年度行事等記録写真 .....	22
8 収支報告 .....	31
(1) ゆうりん苑拠点区分 資金収支計算書 .....	31
(2) ゆうりん苑拠点区分 事業活動計算書 .....	33
(3) ゆうりん苑拠点区分 貸借対照表 .....	35
(4) 財産目録 .....	36

## はじめに

### (令和6年度友悠グループ経営背景)

少子高齢化社会と言われて来た現在、この相方的な存在の社会構成は大きな課題に直面していると存じます。大胆にも 30 有余年の畠違いの自分が、定年と言う節目にチャレンジするとは現役時代、夢にも思いませんでした。しかもサラリーマンの性は身体的、精神的にも大きな習慣として、身体に染みついているのも現実であります。

毎日、定時に起床、定時に朝食、そしていつもの様に出勤することは、ある意味で家内孝行でもあります。しかし、全く異次元の畠違いの業務を、自分の責任において開設するとは、夢にも思いませんでした。此の間、多くの仲間に出来、多くの体験の中、老人福祉と言う自分の未来を見据え、大胆にもチャレンジして参ったのも事実であります。その中で、老人のみならず、少子化問題はどうあるか、等々を多くの福祉関係者との関わりの中、自分の体力、知力等を考えながら大きく足を踏み出したのであります。如何に創業理念を確立するか、大きな課題でもありました。時あたかも 2000 年という節目、介護保険制度発足時には、特定非営利活動法人(NPO)法の制度確立の年でもありました。お年寄りは安心して下さい。お互い老後は、社会全体でお世話をします。その為には 40 才以上の総ての国民に負担をして下さい。と、国は、此の制度での負担と、給付を求めたのであります。しかし、現実には人口減少問題での少子化は、益々深刻化するばかりであります。ならば此の少子化現象にもチャレンジし、「保育園落ちた日本死ね。」の 1 国民のブログで政治は大きく混乱しました。残り少ない人生、多動性認知症の本性が現われ、此の問題にも、社会福祉事業の一環として捉えた場合、充分に価値のある事業であると思ったのであります。事業全体を社会福祉法人、或いは特定非営利活動法人、即ち NPO 法人に関わる存在でありたいと願ったのであります。

社会福祉法人に携わること 30 有余年、目はかすみ、腰痛持ち、耳は聞こえぬ補聴器の世話になった現在、如何に初期の目的を達成させるかが大きな課題であります。保育事業では、国のことども家庭発足により、若い夫婦が安心して働き、安心して預けられる保育園でありたい。お年寄りは足腰が弱っても、安全安心な老後の暮らしをおまかせ下さい。の、介護保険制度も、度重なる改正により、何だか怪しくなりつつあります。

社会福祉法人悠友会、並びに NPO 法人ライフサポート友伍、認定こども園ゆうゆう等々、関係する役職員の働きがいがある事業を如何に達成するかが、大きな課題であります。願わくば「年寄り笑うな行く道だ、子供叱るな来た道だ」が安全で安心な社会であると想う両事業であります。

令和 7 年 3 月吉日  
友悠グループ理事長  
鷗崎 恭夫

## 2. 令和6年度 事業等実施状況

日付け	事業内容
4月1日	新人職員辞令交付式及びオリエンテーション 松山学院新卒者1名 9:00~12:00
2日	新人職員オリエンテーション 9:00~13:00
5日	グリーン歯科往診 15:00~16:00 (他12日、19日、26日)
8日	お花見ドライブ ~4/11
11日	おち内科・ペインクリニック往診 13:00~ (他25日)
5月7日	厨房害虫駆除 18:30~ (ワタキューセイモア)
9日	令和6年度第1回運営推進会議 14:30~
9日	おち内科・ペインクリニック往診 13:00~ (他25日)
10日	グリーン歯科往診 15:00~16:00 (他17日、24日、31日)
12日	津吉町清掃 8:00~
13日	母の日イベント 13:30~
13日	松山学院福祉科 実習2年生 2名 ~5/24
17日	防犯カメラ設置工事 (他 5/24)
27日	感染委員会訓練 (防護服着用など) 14:00
29日	悠友会 監事監査 場所:虹のそらこども園 10:30~ (施設長、阿部)
30日	新人職員合同入職式 参加者1名 愛媛県民文化会館 13:00~16:00
6月5日	悠友会 理事会 場所:ライフサポート友伍 10:30~ (施設長、阿部)
7日	グリーン歯科往診 15:00~16:00 (他14日、21日、28日)
13日	おち内科・ペインクリニック往診 13:00~ (他27日)
14日	福祉ネイル体験 13:30~
21日	悠友会 評議員会 場所:ライフサポート友伍 10:30~ (施設長、阿部)
7月2日	施設職員にてコロナ陽性者1名発生。
4日	消防点検 9:30~ 上田消防点検3名
4日	七夕飾り 虹のそらこども園15名、先生3名来苑
5日	グリーン歯科往診 15:00~16:00 (他19日、26日)
5日	浄化槽ポンプ工事
6日	コロナ陽性者発生(入居者3名、職員1名) 対策本部を立て対応する。 ショート新規受入れを中止
11日	おち内科・ペインクリニック往診 13:00~ (他25日)
11日	運営推進会議 コロナのため延期

16 日	ショートステイ通常運営再開。
29 日	家族面会再開 (多目的室にて)
8 月 2 日	グリーン歯科往診 15：00～16：00 (他 9 日、 23 日、 30 日)
5 日	避難訓練 14：00～14：40 (松山南消防署来苑)
6 日	松山学院福祉科 3 年生 実習 ~8/9
8 日	おち内科・ペインクリニック往診 13：00～ (他 22 日)
8 日	松山市介護保険サービス事業者連絡会 9：00～ 松山コミュニティセンター (和田統括部長)
19 日	松山学院福祉科 3 年生 実習 ~8/27
26 日	感染対策委員会 14：00～15：00 (コロナ振り返り)
27 日	クリーンタイム再開 (10：00、 14：00 各 5 分間)
28 日	愛媛県テクノロジ一定着支援補助金申請 (請求システム、 WIFI 整備等) 落選
29 日	虹のそらこども園来苑 10：00～11：30 (園児 15 名、 先生 3 名)
9 月 2 日	BCP 緊急連絡網訓練 14：00～ 全職員への緊急連絡を実施。
2 日	入居者の整容チェックの日 (毎週月曜日) 爪、 ひげ、 目ヤニ等整容チェックする
3 日	コンプライアンス研修 14：00～15：00 2F 会議室 (介護労働安定センター 高岡康子先生)
6 日	グリーン歯科往診 15：00～16：00 (他 13 日、 20 日、 27 日)
10 日	松山市社会福祉協議会 介護従事者アンケート調査のため来苑 14：00～
12 日	第 3 回運営推進会議 14：00～15：00
12 日	おち内科・ペインクリニック往診 13：00～ (他 26 日)
15 日	敬老会 14：00～15：00 各ユニットにて楽器演奏会 ピアノ演奏
15 日	津吉町道づくり清掃 8：00～ (職員 2 名参加)
17 日	松山学院福祉科 2 年生実習 1 名 ~9/25
21 日	居室での家族面会を再開
26 日	浄化槽年間清掃
27 日	職員研修 (急変に対応する BLS 対応) 14：00～15：00 2F 会議室 (愛媛県看護協会 向井直基先生)
10 月 1 日	職員のタイムカード導入
3 日	職員全体研修 「ユニットケアについて」 森川隆先生 14：00～15：00 2F 会議室
4 日	グリーン歯科往診 15：00～16：00 (他 11 日、 18 日、 25 日)
7 日	秋祭り 神輿、 獅子舞 9：50～10：15

10 日	おち内科・ペインクリニック往診 13:00～ (他 24 日)
11 日	職員全体研修「ユニットケアについて」森川隆先生 14:00～15:00 2F 会議室
12 日	松山学院生徒による楽器演奏 ボランティア 6名 14:00～15:00
15 日	感染症対策研修 13:00～16:00 場所:看護協会 西野ナース参加
15 日	松山学院福祉科 2年生実習 1名 ～10/18
15 日	電気点検による一斉停電 12:00～12:30
24 日	衆議院選挙期日前投票 入居者 2名 菖原支所にて
25 日	ゆうりん苑開苑 7周年記念 秋川雅史コンサート 14:00～15:00 デイルーム 約 120 名
30 日	松山学院福祉科 2年生実習 2名 ～11/13
11月 1 日	グリーン歯科往診 15:00～16:00 (他 8 日、 15 日、 22 日、 29 日)
7 日	悠友会理事会 10:30～12:00 場所:虹のそらこども園 (施設長、事務長出席)
8 日	認定こども園ゆうゆう、虹のそらこども園園児による鼓笛隊 13:30～14:00 21 人
14 日	第 4 回運営推進会議 14:00～15:00
14 日	おち内科・ペインクリニック往診 13:00～14:00 入所者インフルエンザワクチン接種
14 日	友悠グループボランティア感謝祭 16:00～18:00 ライフサポート友伍中庭 永年勤続表彰 2名
17 日	津吉町さくら公園清掃 8:00～ (職員 3 名参加)
19 日	松山市指導監査及び運営指導 9:30～ 6 名来苑
22 日	職員インフルエンザワクチン接種 2F 会議室 14:00～ 松山協和病院医師往診 22 名接種
29 日	身体拘束全体研修 森川隆先生 14:00～15:00
12月 3 日	音楽警察隊 あいマドンナ ボランティア 14:00～ 8 名
6 日	松山学院高等学校 新卒者採用面接 10:00～ 1 名
6 日	グリーン歯科往診 15:00～16:00 (他 13 日、 20 日、 27 日)
9 日	リスクマネジメント研修 介護労働安定センター 14:00～15:00 2F 会議室
12 日	おち内科・ペインクリニック往診 13:00～14:00 (他 26 日)
17 日	書道パフォーマンス 友近 890 14:00～15:00 来苑
20 日	クリスマス会 歌のボランティア 2名来苑 14:00～15:00
24 日	門松づくり 虹のそらこども園、ボランティア来苑 11:00～12:00
26 日	松山学院高等学校学生 楽器演奏ボランティア 11 名
1月 1 日	お屠蘇配り 施設長、阿部、和田統括部長 9:00～
9 日	おち内科・ペインクリニック往診 13:00～14:00 (他 23 日)
10 日	グリーン歯科往診 15:00～16:00 (他 17 日、 24 日、 31 日)

15 日	整体ボランティア来苑 1名 10：00～15：00 (他、22 日、29 日)
17 日	消防点検 (上田消防建設(株)) 9：30～12：00 3名
28 日	松山学院新卒者 オリエンテーション 15：00～ 1名
2月 3 日	ユニットリーダー研修 オンライン 受講 和田統括部長 ～4 日まで
7 日	グリーン歯科往診 15：00～16：00 (他 14 日、21 日、28 日)
12 日	技能実習生受入れの事前オリエンテーション (日比介護国際共同組合 2名) 14：00～15：00
13 日	フィリピンより 2名技能実習生受入れ 介護職員として入職
13 日	おち内科・ペインクリニック往診 13：00～14：00 (他 27 日)
3月 3 日	ひな祭り 記念写真撮影
7 日	グリーン歯科往診 15：00～16：00 (他 14 日、21 日、28 日)
13 日	第 5 回、6 回運営推進会議 14：30～15：30
13 日	おち内科・ペインクリニック往診 13：00～14：00 (他 27 日)
18 日	悠友会理事会 10：30～12：00 虹のそらこども園 (施設長、事務長)
18 日	ユニットリーダー実地研修 (広島) 1名 ～21 日 (和田統括部長)
25 日	避難訓練、BCP 計画シミュレーション訓練 14：00～15：00 (夜間想定)

### 3 事業所概要

高齢者総合福祉施設 ゆうりん苑(第1種／第2種福祉事業)

所 在 地 : 〒791-1122 愛媛県松山市津吉町1008番地

連 絡 先 : TEL 089-963-1008/FAX 089-963-0008

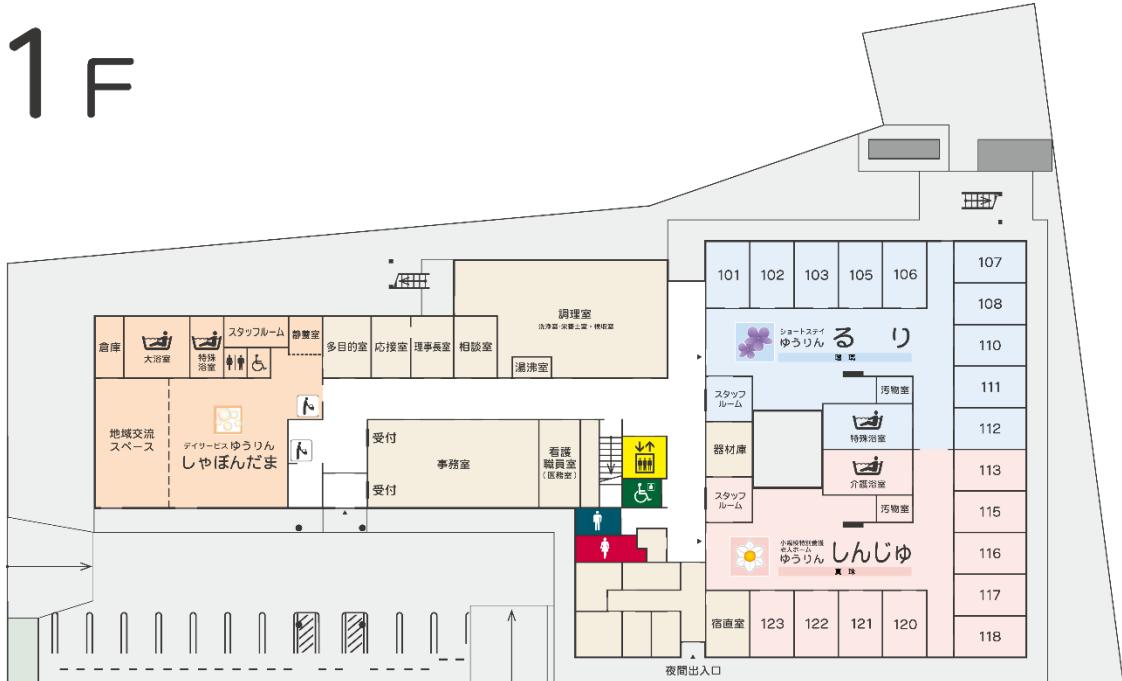
実 施 事 業 : 小規模特別養護老人ホーム(29床)

ショートステイ(10床)

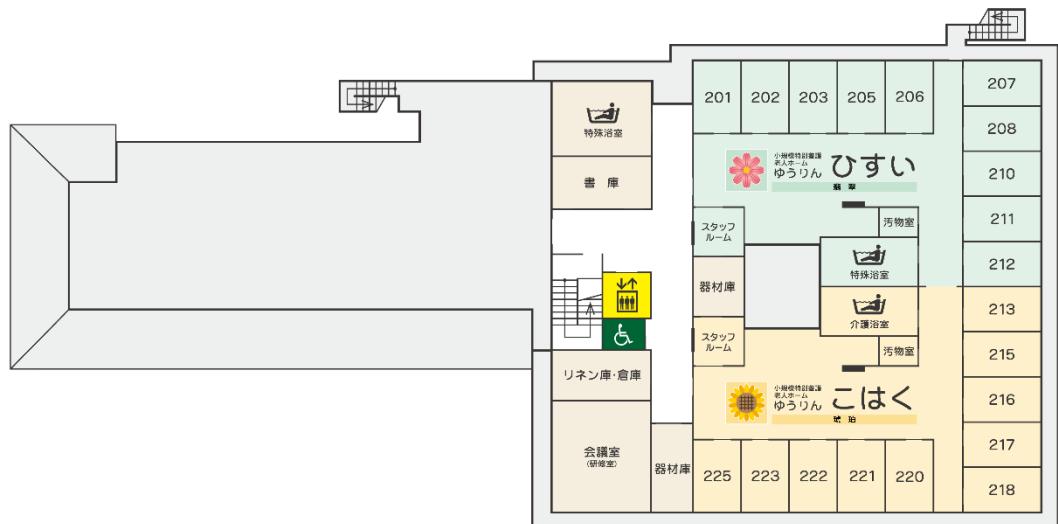
デイサービス(23名)

施 設 : 鉄筋コンクリート造2階建

敷地面積 2,384.73m<sup>2</sup>／延床面積 2,703.51m<sup>2</sup>



**2F**



## 4 高齢者総合福祉施設ゆうりん苑事業報告書

### 1. はじめに

通常の日常生活が戻りつつあった中、7月にコロナ集団感染が発生し、特養の1F、2Fに感染拡大した。新型コロナが5類となり感染対策の基準が緩和され、防護服やフェイスシールドなどの着用は施設判断となり、苑での感染対策マニュアルの見直しを行った。その後も常に感染対策に留意して入所者の健康管理に努めた。

10月には開苑7周年記念行事として、歌手の秋川雅史さんを招いて記念コンサートを開催した。ご利用者や入所者、ご家族はもちろん、地域住民、ボランティア、その他関係者の皆様をお招きして楽しんでいただき、地域交流を図ることができた。

開設7年目を迎えるにあたり、久谷地区においてゆうりん苑の存在や役割を認知していただけるようになってきた。

### 2. 事業報告

#### (1) 高齢者総合福祉施設ゆうりん苑（地域密着型特別養護老人ホーム） 定員29名

(特養利用者数の状況)

※各月1日現在の数字

(人)	2024(令和6)年度												計 (平均)
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
入居者延べ人数	744	773	826	887	868	847	899	840	884	883	746	791	9,988
在籍者数	29	27	27	28	29	29	29	29	29	28	28	27	
入所者数	1		2	1								1	5
退所者数	3	1							1		1	3	9
死亡退所									1		1	2	4
その他	3	1										1	5
稼働率(%)	98%	86%	95%	99%	97%	97%	100%	97%	98%	98%	92%	88%	94.4%

(特養利用者の内訳)

(人)	2024(令和6)年度												計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
要介護2													0
要介護3	5	6	6	6	6	6	6	6	6	5	5	6	69
要介護4	15	14	15	16	15	16	16	16	15	15	15	15	183
要介護5	7	7	7	7	7	7	7	7	8	8	7	6	85
計	27	27	28	29	28	29	29	29	29	28	27	27	337

#### ① 入居状況

- 目標稼働率97%に対して、2.6%下回る94.4%の結果となった。
- 開設時に入所された方が体調悪化、重度化などで7名退所され、看取りが2名であった。
- いずれも年度末や年度始めに重なって退所され、その後の空床をすぐに埋めることができなかつた。
- 定期的に営業訪問をおこなっていたが、申込者はいたものの、要介護3未満や松山市以外の住

民など、適正に入所できる方の確保が出来なかつたことが要因である。

- ・また、7/18～9/24 コロナ感染により入院となつた入所者もおり稼働率が安定しなかつた。
- ・年度末には稼働率上昇に向け、地域住民や関係機関へ空室状況を案内し営業活動を積極的に展開した。

## ② 個別ケアの推進及びサービス満足度の向上

- ・4月～6月までは久しぶりのお花見ドライブの外出や、母の日、父の日イベント行い、気分転換を図る事ができた。
- ・7月コロナ感染（入所者9名・職員15名）のクラスターが発生し、7月末までの間は入所者の皆様には大きな不安とストレスのある生活の提供となつてしまつた。感染終結後に感染対策委員会にて、振り返りと今後の予防策を話し合い、5類でありながら、常に感染拡大のリスクを念頭に置き、小まめな日々の感染対策（換気、手洗い、消毒等）を徹底することとした。
- ・8月以降は、虹のそらこども園・認定こども園ゆうゆう園児との異世代交流や書道パフォーマンス、警察音楽隊、一大イベントである歌手の秋川雅史さんコンサートなど、外部から色々な方のイベントに参加され、入所者の笑顔が多くみられた。

## ③ I C Tを活用した自立（律）支援の促進

- ・iPadを使用した記録に関しては、ほぼ全職員が慣れスムーズに入力できるようになり、業務の効率化、簡略化が可能となつた。
- ・入所者の健康状態や申し送りなど、素早く情報共有できる体制が整備された。
- ・日常生活の記録だけでなく、アセスメントシートやアクシデント報告など様々な書類も作成できるよう有効活用し、ケアの質の向上に努めた。

## ④ 令和6年度からの義務化事項の遵守

- ・BCP（業務継続計画及び感染症対策）の作成完了し、緊急連絡網訓練や災害時の物品、非常食確認を行つた。また、感染症まん延時の訓練を2回行つた。
- ・身体拘束及び虐待防止に関するゆうりん苑の指針の見直しを行い、指針に沿つた研修会を実施し、職員の意識統一を図つた。
- ・看取り介護や褥瘡予防に関しては看護師を中心に研修会を通して職員の意識を高めるよう努めた。
- ・口腔ケアについても、入所者一人ひとりの口腔ケア管理計画を立て、定期的に協力歯科医院の歯科医や歯科助手による研修を行つた。

## (2) ショートステイゆうりん 定員 10 名

(ショートステイ利用者数の状況)

	2024（令和6）年度												計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
利用者数(人)	230	266	291	255	253	277	246	234	268	260	236	287	3,103
稼働率(%)	77%	84%	97%	82%	82%	88%	79%	76%	86%	84%	83%	93%	85.0%

(ショートステイ利用者数の内訳)

(人)	2024（令和6）年度												計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
要支援1								1	1	1		1	4
要支援2			1										1
要介護1	7	9	7	5	4	5	5	6	4	6	3	5	66
要介護2	2	4	4	3	2	2	2	3	3	3	3	3	34
要介護3	6	4	6	6	5	6	4	4	4	5	5	4	59
要介護4	1	2	3	3	2	2	2	3	3	3	4	4	32
要介護5	1			1	1	1		1	1	1	2	2	11
計	17	19	21	18	14	16	13	18	16	19	17	19	207

### ① 利用状況

- ・目標の稼働率 85%を達成することができた。
- ・ゆうりん苑と他施設への特養入所待機者が緊急的に増加し、ロングショート利用者が 6~7 名となり安定運営に繋がった。
- ・定期利用者も、重度化や認知症の進行等により、グループホームや他施設へ入所される方が多く、常に新規利用者を確保し、その空床を埋めることを目標とした。
- ・年度末の 3 月から 4 月にかけてロング利用者が 4 名、特養へ入所予定であるため、稼働率 40%減を予め見越し、各居宅や地域医療連携室等に新規利用や定期利用の案内訪問を小まめに行つた。

### ② ご利用者満足のサービスの提供

- ・四季折々の年間行事（節分、お花見ドライブ、母の日、父の日イベント、さつき展鑑賞、敬老会など）を行い、利用者の社会との繋がりを感じていただき、気分転換となつた。
- ・朝のリハビリ体操、脳トレプリント、苑外散歩などを行い、日常生活動作の維持と在宅生活が少しでも可能となるよう、リハビリを意識して支援した。
- ・洗濯干しや洗濯物をたたむなど、役割を持つことで生きがいを持って生活できるよう支援を行つた。
- ・外部から虹のそらこども園・認定こども園ゆうゆうの異世代交流、ボランティアの楽器演奏など参加され、メリハリのある日常生活を過ごしていただくよう、行事を計画し参加していただいた。

### (3) デイサービスゆうりん

(デイサービス利用者数の状況)

※1日23人定員

	2024（令和6）年度												計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
利用延べ人数(人)	446	419	387	436	453	442	443	441	437	400	372	414	5090
開所日数(日)	26	27	25	27	27	25	27	26	26	25	24	26	311
利用率(%)	75%	67%	67%	70%	73%	77%	71%	74%	73%	70%	67%	69%	71.2%

(デイサービス利用者数の内訳)

(人)	2024（令和6）年度												計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
要支援1	8	7	8	7	7	7	9	8	7	10	9	94	
要支援2	11	11	11	12	12	12	12	12	11	10	11	13	138
要介護1	14	15	13	14	16	15	15	15	16	14	14	14	175
要介護2	4	4	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	49
要介護3	6	5	7	6	6	6	5	5	7	8	7	5	73
要介護4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
要介護5	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	5
計	44	42	44	43	45	44	43	46	47	44	47	46	535

#### ① 利用状況

- ・目標の稼働率70%を1.2%上回る71.2%の結果となった。
- ・一番の要因として、松山市地域包括センター石井地区からの依頼が多く、地元の知人、友人がいることから契約に繋がる件数が多かった。
- ・食事、リハビリ、レクリエーション、施設の雰囲気などが良いと契約に繋がり、現利用者がサービスに満足され、利用回数の追加希望、知人を紹介などにより新規利用者の増加となった。
- ・要支援者は単価は低いため、他事業所では利用制限をする所も多く、要支援者の受入れ依頼が大変多かった。ゆうりん苑では要支援2の利用者を積極的に受け入れ、次の更新や状態悪化のため区分変更を行った結果、要介護に上がり、利用率と売り上げ増につながった。

#### ② ご利用者満足のサービスの提供

- ・食事について美味しいと好評で、月に1回の郷土料理の日は大変喜ばれた。
- ・個別機能訓練では、柔道整復師と看護師の2名体制で行い、中でも柔道整復師の施術では状態が良くなったりと言われることも多かった。
- ・柔道整復師が公休の場合は加算は取らないが、整体師である施設長の専門的な技術サービスの提供により、利用者満足度に繋がった。
- ・職員や仲の良い利用者と一緒に散歩を行い、気分転換とともに歩行能力の維持に繋がった。
- ・ピアノ演奏や歌、踊りなど様々なイベントや園児との異世代交流などを通して、利用者の社会参加の活性化となった。
- ・ICTを活用した記録システムを活用し、利用者の状態を数値化し、解析、グラフ化することにより、ご家族、居宅介護支援事業所等との情報共有に役立っている。

#### (4) 人材の確保

##### ① 外国人介護職の雇用の取組み

- ・2月中旬より日比介護国際共同組合を仲介とし、フィリピンから技能実習生2名の受け入れを開始した。受入れ前には、職員の外国人雇用オリエンテーションや勉強会を行い、指導方法の協議を行った。
- ・日本での生活をスタートするため、グループ各施設の支援もあり、住居や生活用品一式、電動機付き自転車など必需品を用意し、働く環境を整え、まずは日本の生活に慣れるよう支援した。
- ・担当職員を決め、実習計画に沿って最初は身振り手振りやスマートフォンを使用し日本語を理解しながら実践し、1ヶ月後には基本的介護を習得し、介護職員として人員配置が可能となった。

#### (5) 人材育成・研修等

(施設内研修)

日時	研修名	主催・講師	参加者
R6. 9. 3	コンプライアンス研修	介護労働安定センター 高岡 康子先生	19名
R6. 9. 27	入所者の急変に対応する BLS	愛媛県看護協会 救急看護認定看護師 向井直基先生	16名
R6. 10. 11	仕事の基本姿勢・ケアの在り方とユニットケアについて	株式会社どんぐり 森川 隆先生	14名
R6. 11. 29	虐待防止・身体拘束適正化について	株式会社どんぐり 森川 隆先生	16名
R6. 12. 9	リスクマネジメント研修	介護労働安定センター 高岡 康子先生	16名

(施設外研修)

日時	研修名	主催／場所	参加者
R6. 5. 30	福祉・介護関係事業所合同入職式	愛媛県社会福祉協議会／愛媛県県民文化会館	岡田
R6. 9. 17	業務改善マネジメント講座	愛媛県社会福祉協議会／ジョープラ3F	和田
R6. 10. 15	季節性感染症の感染防止対策	愛媛県看護協会／愛媛県看護研修センター	西野
R6. 11. 23	介護現場のターミナルケア・看取りについて	松山市社会福祉協議会／オンライン研修	日野平
R6. 11. 26	利用者・介護者双方に安心・安全な介護を行うために	愛媛県社会福祉協議会／同左	小島
R6. 12. 18	介護職のための口腔ケア	愛媛県社会福祉協議会／オンライン	上田周
R6. 12. 19	根拠に基づく排泄介護	愛媛県社会福祉協議会／オンライン	鈴木
R7. 2. 4～2. 5	ユニットリーダー研修 講義	(社団) ユニットケア推進センター／オンライン	和田
R7. 3. 18～3. 21	ユニットリーダー実地研修	(社団) ユニットケア推進センター／広島県 IGL ナーシングホーム	和田

(訓練一覧)

日時	訓練名	講師	参加者
R6. 5. 27	感染症訓練 防護服着用について	主任 西野 雅世	10 名
R6. 8. 5	避難訓練	松山南消防署	30 名
R6. 9. 2	BCP 緊急連絡網訓練	事務長 阿部 佳世	43 名
R7. 3. 15	感染症訓練	主任 西野 雅世	12 名
R7. 3. 25	避難訓練・BCP 災害訓練（物品、非常食確認）	事務長 阿部 佳世	40 名

(施設実習受入れ一覧)

日時	学校名	人数
R6. 5. 13 ～5. 24	松山学院高等学校 福祉科 2年生	2名
R6. 8. 6～ 8. 9	松山学院高等学校 福祉科 2年生	2名
R6. 8. 19 ～8. 27	松山学院高等学校 福祉科 3年生	2名
R6. 9. 17 ～9. 25	松山学院高等学校 福祉科 2年生	1名
R6. 10. 15 ～10. 18	松山学院高等学校 福祉科 2年生	1名
R6. 10. 30 ～11. 13	松山学院高等学校 福祉科 2年生	2名

(6) 人事

- ・人員基準を満たすよう適正人数を配置した。
- ・4月に松山学院新卒者1名が入職し、新人教育係を決め、マニュアルを作成し段階的に業務を身に付けるよう支援した。6月には事業所の中心となる生活相談員1名が入職した。
- ・9月から正職が5名退職したが、補充として1名の採用、残り不足分を夜勤専従パートや常勤パート、外国人技能実習生など7名採用した。
- ・常勤職員の雇用までの一時的措置として、下半期から派遣職員を2～3名雇用した。

(職員の入退職者数)

(人)		2024（令和6）年度												計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
入職者数	正職	1	1	2							1			5
	パート			1				1	1		1	3	1	8
退職者数	正職			1			1	1		1		1	1	6
	パート			1		1		1		1	1		1	6

・職員の状況 ( ) 内は非常勤の職員数

令和7年3月31日現在

施設長	事務長	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員
1	1	1	3	1 (1)	2 (2)	12 (15)
派遣 介護職員	機能訓練 指導員	管理栄養士	嘱託医	宿直	運転手 業務員	合計
(3)	(1)	1	(1)	(2)	(1)	22 (26)

常勤 22人 非常勤 26人 合計 48人

## (7) 地域交流と地域貢献

- ・毎年5月に2回、地域清掃に参加し、地域の方、障害者施設、介護施設の職員の方とも交流することが出来た。
- ・ゆうりん苑開設7周年記念として、歌手の秋川雅史さん記念コンサートをゆうりん苑で開催し、施設利用者や地域住民の方々、ボランティア、関係事業所の皆様に喜んでいただけた。
- ・法人グループ内の保育園の園児との異世代交流は大変ご利用者に喜ばれており、また、多種多様なボランティアの方に来苑いただき、入所者が社会との繋がりを継続することができた。

(ボランティア一覧)

日時	ボランティア名	内容	人数
R6. 6. 14	浅井 真由美様	高齢者ネイル体験	15名
R6. 7. 4	虹のそらこども園	七夕飾り	18名
R6. 8. 29	虹のそらこど園	異世代交流・歌	18名
R6. 9. 12	粕谷 尚子様	敬老会 ピアノ演奏	1名
R6. 11. 8	虹のそらこども園 認定こども園ゆうゆう	鼓笛隊	21名
R6. 12. 3	愛媛県警察音楽隊 あいマドンナ	音楽隊(楽器演奏) 交通安全、特殊詐欺の被害防止の講話	8名
R6. 12. 17	友近 890	書道パフォーマンス	1名
R6. 12. 24	虹のそらこども園・大西様	門松づくり	20名
R6. 12. 26	松山学院高等学校生	楽器演奏	11名
R7. 1. 21	富永 美咲様	整体・マッサージ	1名

## 5 施設内設置委員会開催状況

委員会名	開催日	構成員
運営推進会議	奇数月 第2木曜日 14:30~15:30	松山市介護保険課・地域包括支援センター・地域代表者・家族代表者・施設長・事務長・相談員
苦情当審議対応委員会	随時	施設長・事務長・相談員・第三者委員
看取り対応委員会	随時	嘱託医・施設長・事務長・看護師・相談員・介護支援専門員・介護職員・栄養士
事故防止対策安全委員会	定例3ヶ月に1回(第3月曜日) 4・7・10・1月	施設長・相談員・介護支援専門員・看護師・介護職員
身体拘束適正委員会 虐待防止委員会	定例3ヶ月に1回(第3月曜日) 6・9・12・3月	施設長・事務長・相談員・介護支援専門員・看護師・介護職員
感染症対策委員会 食中毒予防委員会	定例3ヶ月に1回(第4月曜日) 5・8・11・2月	施設長・嘱託医・看護師・相談員・介護支援専門員・介護職員・栄養士
食事・栄養委員会	定例毎月(第3火曜日)	施設長・栄養士・相談員・介護支援専門員・看護師・介護職員・給食委託業者
行事委員会	定例2ヶ月に1回(第2火曜日) 5・7・9・11・1・3月	施設長・事務長・相談員・介護支援専門員・介護職員・栄養士
サービス向上委員会 褥瘡予防委員会	定例毎月(第4木曜日)	施設長・事務長・相談員・介護支援専門員・看護師・介護リーダー
全体職員会議	定例毎月(第1金曜日)	施設長・事務長・相談員・介護支援専門員・看護師・栄養士・介護職員

## 6 令和6年度におけるヒヤリハット・アクシデント報告の状況

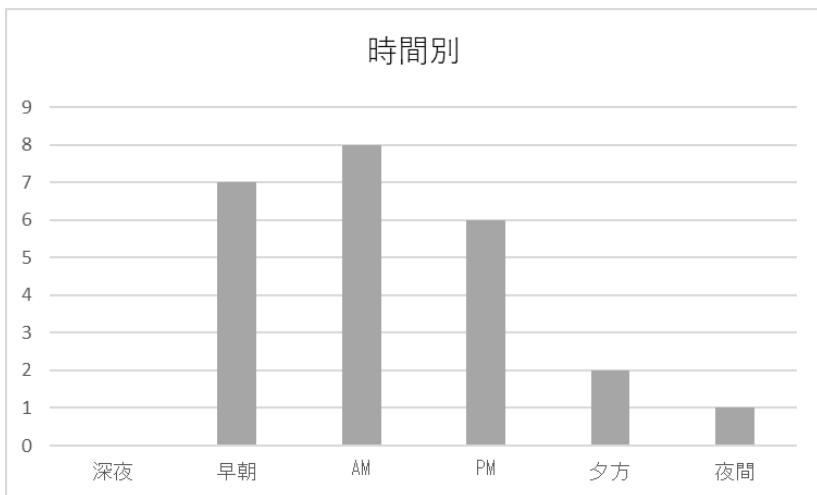
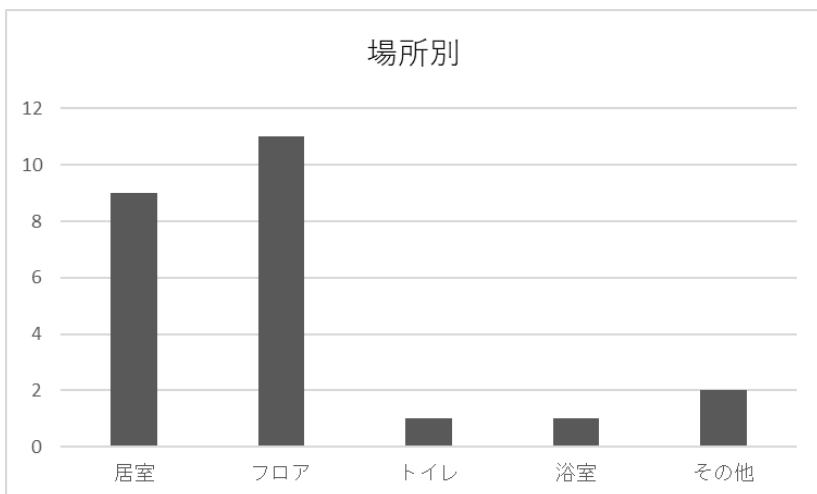
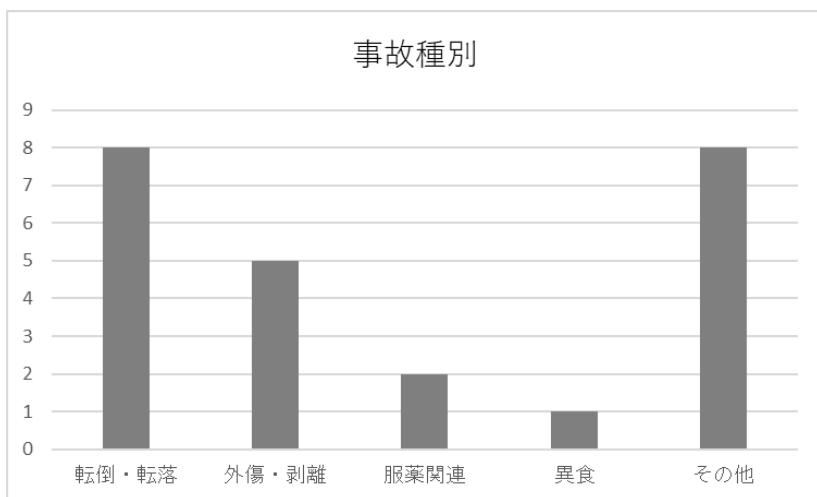
【ヒヤリ・ハット報告】 合計 24件

発生日	部署	発見	時間帯	性別	内容	場所	備考
1 4/1	ショート	職員	夕方	女性	転倒・転落	居室	巡視時に床に正座の足を崩した状態で座っている
2 4/1	ショート	職員	早朝	女性	転倒・転落	居室	起床介助で訪室すると床に足を伸ばして座っている
3 4/7	ショート	職員	PM	女性	転倒・転落	フロア	フロアの席で、椅子のないところに座ろうとして尻もち
4 4/16	ショート	職員	AM	女性	転倒・転落	フロア	フロアの椅子の横で床に座っているのを発見する
5 6/3	デイ	職員	PM	女性	転倒・転落	フロア	他の利用の足につまずき転倒しそうだった
6 6/14	デイ	職員	PM	男性	転倒・転落	その他	自宅玄関前で、鍵の音がし振り返ると、座り込んでいた
7 11/4	特養	職員	AM	女性	転倒・転落	フロア	車椅子からずり落ちそうになっているのを発見する
8 12/29	特養	職員	早朝	女性	転倒・転落	居室	訪室すると床に座っているのを発見する
9 5/5	特養	職員	AM	女性	外傷・剥離	居室	おむつ交換時に右大腿部に傷を発見する
10 11/7	ショート	職員	早朝	女性	外傷・剥離	居室	朝のバイタル測定時に右目周囲に内出血を発見する
11 11/19	特養	職員	AM	男性	外傷・剥離	風呂場	入浴時、右足に内出血痕があるのを発見する
12 12/4	特養	職員	早朝	男性	外傷・剥離	居室	左手の小指から出血しているのを発見する。
13 2/5	特養	職員	AM	女性	外傷・剥離	居室	パット交換時、左腕に3×3のアザを発見する
14 6/4	特養	職員	AM	女性	服薬関連	トイレ	トイレ介助中に薬が落ちているのを発見する
15 8/23	デイ	職員	PM	女性	服薬関連	フロア	家族様に薬の確認を忘れていて服薬ができなかった
16 12/8	特養	職員	PM	女性	異食	フロア	口の中にティッシュを入れて食べているを発見する
17 4/22	特養	職員	AM	男性	その他	その他	車椅子自走して、他の利用者様のベッド寝ている
18 5/7	特養	職員	早朝	女性	その他	居室	尿バックの管のねじれで尿漏れあり
19 6/13	特養	職員	早朝	女性	その他	フロア	離床後に義歎を入れ忘れて、食事を提供してしまった
20 7/7	特養	職員	夜間	男性	その他	居室	巡視時に口腔内に義歎が入ったままで臥床していた
21 11/12	特養	職員	PM	女性	その他	フロア	車椅子の横のガードをおろし忘れを発見する
22 11/17	ショート	職員	AM	女性	その他	フロア	退所後に点眼薬と薬袋のわたし忘れがあった
23 2/6	特養	職員	夕方	男性	その他	フロア	夕食後に右手甲に2か所水疱があるのを発見する
24 3/26	特養	職員	早朝	女性	その他	フロア	朝食の中にアルミ箔の様なものが入っていた

今年度はヒヤリ・ハット報告が昨年より少なく、職員への周知と意識が低かったと思われる。

紙ベースではなく、記録システムを活用しての報告に切り替わり、スムーズに移行できなかつたことが反省点である。

新しく入職した職員や技能実習生など、職員の入れ替りがあるため、常にヒヤリ・ハットやアクシデントの報告義務を呼びかける必要がある。



【アクシデント報告】 合計 67 件

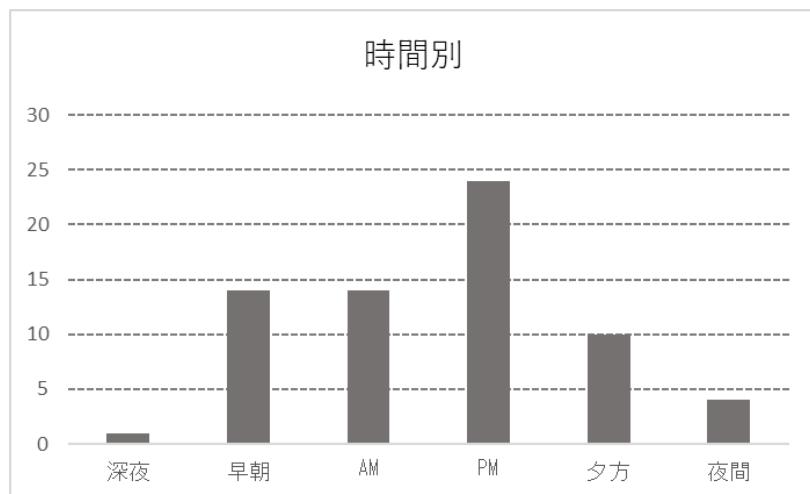
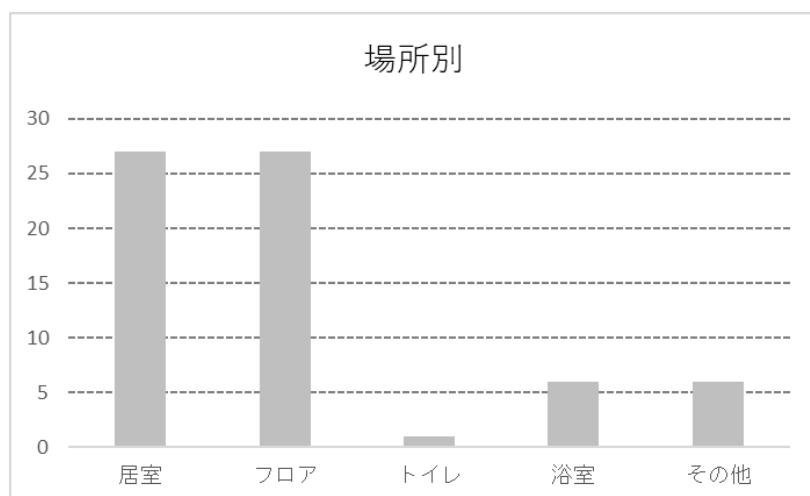
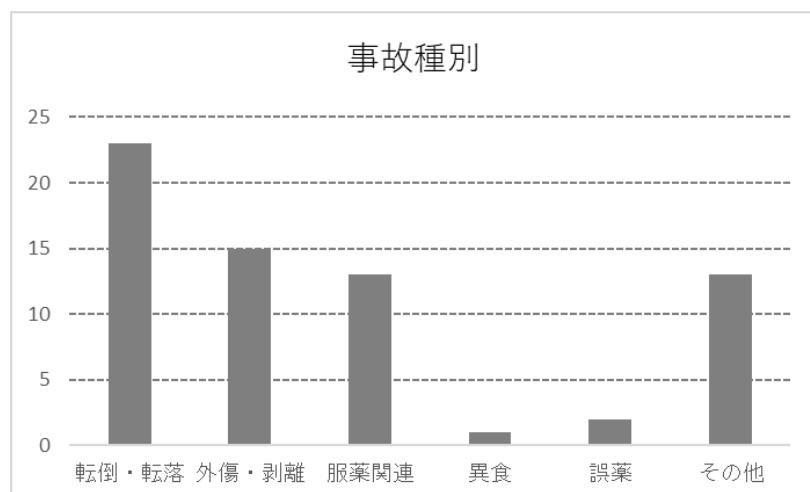
発生日	部署	発見	時間帯	性別	内容	場所	備考
1 4/8	デイ	職員	PM	女性	転倒・転落	その他	送迎時、自宅の玄関で足を滑らせて転倒する
2 4/22	ショート	職員	夕方	男性	転倒・転落	居室	自分で居室に戻り、ベットに上がりうとして転倒する
3 5/3	デイ	職員	PM	男性	転倒・転落	フロア	帰る支度で靴を履き替えるときにバランスを崩し尻もち
4 5/16	デイ	職員	PM	女性	転倒・転落	浴室	入浴椅子から車椅子に移乗時に右足首を剥離する
5 5/21	デイ	職員	AM	女性	転倒・転落	浴室	シャワーで洗い流し、座りそこねて、尻もちをつく
6 6/4	ショート	職員	PM	女性	転倒・転落	フロア	職員に洗濯物の有無確認をして帰る時に、転倒する
7 6/13	特養	本人	AM	女性	転倒・転落	居室	呼ぶ声にて訪室。右側に横になって転倒している
8 6/26	デイ	職員	PM	男性	転倒・転落	その他	自宅に送った時に、ガレージ前で転倒し再度よろけて転倒
9 6/27	特養	職員	PM	女性	転倒・転落	トイレ	トイレ介助中に右腰辺りに赤あざを発見する
10 8/1	デイ	職員	PM	女性	転倒・転落	フロア	入浴後。歩行器で誘導中にバランスを崩して転倒する
11 8/22	特養	職員	夕方	女性	転倒・転落	居室	夕食後、臥床してしばらくして立ち上がり転倒する
12 9/9	特養	本人	PM	女性	転倒・転落	居室	誰かきてと呼ぶ声にて訪室すると前のめりで転倒している
13 11/24	特養	職員	AM	男性	転倒・転落	居室	車椅子自走して、居室に戻り転倒する。
14 12/18	特養	職員	夕方	女性	転倒・転落	居室	右肩関節脱臼。夜間は居室の椅子や床に座る行動が続いた
15 12/20	ショート	職員	早朝	女性	転倒・転落	フロア	朝食後に席から立ち上がり時に転倒しそうになる
16 12/25	特養	本人	PM	女性	転倒・転落	居室	ナースコールで訪室すると車椅子から転倒している
17 12/29	特養	職員	PM	男性	転倒・転落	フロア	歩行器を忘れて、取りに行こうとした時に転倒する
18 1/8	特養	職員	PM	男性	転倒・転落	居室	ベッドと窓の間に座り込む形で転ぶ
19 1/8	ショート	職員	夜間	女性	転倒・転落	居室	ベッド横の車椅子の中にはまって床に座り込んでいた
20 1/14	特養	職員	夕方	女性	転倒・転落	居室	大きな音が聞こえ訪室するとベッドから転落していた
21 1/25	ショート	職員	夜間	男性	転倒・転落	フロア	フロアテーブル下に転倒していた
22 1/25	ショート	職員	夜間	男性	転倒・転落	居室	ベッド頭部側床で座り込む
23 2/2	特養	職員	AM	男性	転倒・転落	浴室	排泄物処理をしようとした際バランスを崩して転倒する

24	4/14	特養	職員	夕方	女性	外傷・剥離	居室	ベット臥床介助中に足をどこかにぶつけて剥離する
25	4/21	特養	職員	早朝	女性	外傷・剥離	居室	ベット臥床介助中に足をどこかにぶつけて剥離する
26	5/13	ショート	職員	早朝	女性	外傷・剥離	居室	パット時、抵抗が強く止めようとして手が口に当たる
27	5/13	ショート	職員	早朝	女性	外傷・剥離	居室	起床時に、更衣介助後に両手首に赤アザを発見する
28	5/17	特養	職員	早朝	男性	外傷・剥離	フロア	朝の挨拶に行くと、左手甲が内出血班より出血している
29	6/21	特養	職員	早朝	女性	外傷・剥離	フロア	朝食時に、右こめかみと右頬に赤い内出血痕を発見する
30	6/21	特養	職員	早朝	女性	外傷・剥離	居室	バイタル測定中に血圧計で剥離する
31	7/22	特養	職員	夕方	女性	外傷・剥離	居室	臥床し靴下を脱いた際に右足第一指に青アザを発見する
32	9/8	特養	職員	AM	女性	外傷・剥離	風呂場	入浴時に右肩に赤い水泡と同じ部位に内出血を発見する
33	11/16	特養	職員	AM	女性	外傷・剥離	居室	夕食後の臥床後に右膝に剥離があるのを発見する
34	11/19	特養		AM	女性	外傷・剥離	居室	パッド交換で、訪室した時に右手に剥離を発見する
35	12/9	特養	職員	PM	女性	外傷・剥離	フロア	昼食後に床に出血痕、確認すると右足ふくらはぎ剥離発見
36	12/26	特養	職員	AM	女性	外傷・剥離	居室	朝のパット交換時に、左大腿部に広範囲の内出血を発見
37	2/19	ショート	職員	PM	男性	外傷・剥離	フロア	爪切り時、足趾を傷つけ出血あり
38	3/24	特養	職員	PM	男性	外傷・剥離	フロア	爪切りの際、手が動き、左手親指を切ってしまった
39	4/9	特養	職員	PM	女性	服薬関連	フロア	本人様の席の下に落葉を発見する。いつの薬かは不明
40	4/10	デイ	職員	夕方	女性	服薬関連	フロア	昼食後の服薬を忘れていた
41	5/16	特養	職員	早朝	男性	服薬関連	フロア	体温再測定に行った時に、席の下に錠剤を発見する
42	5/18	ショート	職員	早朝	女性	服薬関連	その他	薬ボックスを回収後に、昨夕の薬が残っているを発見
43	6/4	デイ	職員	PM	女性	服薬関連	フロア	帰りの準備中に昼食の服薬忘れに気づく
44	6/12	デイ	職員	PM	女性	服薬関連	フロア	夕方に服薬忘れがあったのに気づく
45	11/15	特養	職員	早朝	男性	服薬関連	フロア	朝食前の血糖の薬を飲まし忘れていた
46	11/15	特養	職員	D	男性	服薬関連	フロア	椅子の横の柱付近に薬が落ちているのを発見する
47	11/20	特養	職員	AM	女性	服薬関連	フロア	服薬の確認不足で、他の利用者の薬を飲ませてしまう
48	12/18	特養	職員	PM	女性	服薬関連	フロア	昼食後の薬を他の利用者に間違えて飲ませてしまう
49	12/29	特養	職員	PM	女性	服薬関連	フロア	朝食後の服薬を忘れていた。
50	12/29	特養	職員	早朝	男性	服薬関連	フロア	朝食直前薬を飲まし忘れていたのに朝食後に気づく
51	12/31	ショート	職員	夕方	女性	服薬関連	フロア	夕食前薬の飲まし忘れがあった

52	9/16	特養	職員	PM	女性	異食	フロア	天ふらの下に敷いている油吸い取り紙を食べよとする
53	1/7	特養	職員	早朝	女性	誤薬	居室	車椅子座面に錠剤が落ちているのを発見する
54	2/10	デイ	その他	PM	女性	誤薬	フロア	昼食時の薬が床に落ちていたのを発見する
55	4/16	ショート	職員	D	男性	その他	その他	ショートの送迎を忘れていた
56	5/1	ショート	職員	AM	男性	その他	その他	送迎の予定を入れ忘れていて送迎を忘れた
57	5/25	ショート	職員	夕方	男性	その他	フロア	フロアの席について、口論になり謝罪することになる
58	7/30	ショート	職員	AM	男性	その他	玄関前	家族様から職員の電話の対応について苦情あり
59	8/8	特養	職員	早朝	女性	その他	居室	口腔ケア中に義歯を落として欠けてしまった
60	9/21	特養	職員	AM	女性	その他	風呂場	入浴を開始し、身体を洗う時にバルーン抜去をする
61	9/21	特養	職員	夜間	女性	その他	居室	夜間巡回の22時にバルーン抜去しているのを発見する
62	11/18	特養	職員	AM	男性	その他	居室	移乗時にハールンパックの位置を確認せずに抜去する
63	12/22	特養	職員	AM	女性	その他	居室	バルン交換後に綿棒をのけるを忘れていた
64	1/18	特養	職員	深夜	女性	その他	居室	オムツ交換時、ハールンパックを自己抜去している
65	1/30	特養	職員	早朝	男性	その他	フロア	インスリンの重複注射
66	2/8	特養	職員	PM	男性	その他	浴室	椅子の乗り換え時よろめき、支えるも頭部を鏡にぶつける
67	2/19	特養	職員	夕方	女性	その他	居室	ミトンを外し、ハールンパックを自己抜去している

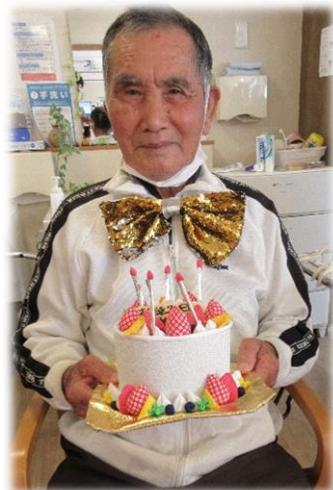
アクシデントの合計が 67 件であった。事故種別では転倒、転落が一番多く、職員の見守り不足はあるが、入居者が居室で移動しようとした際、車椅子からの転倒が多くみられる。危険予測ができる方には、予めセンサーマットやサイレン、鈴などベッド下やベッド柵に付けるなど対応してきた。

服薬については、2 人体制で必ずダブルチェックを行い、服薬ミスを防ぐよう取り組んだ。



## 7 令和6年度行事等記録写真

### 【春・つつじ観賞～誕生日会・母の日】





【春・家族と一緒に】





【夏～七夕・敬老会・消防訓練】



【秋～秋川雅史さん来苑・友近やっくん】





【秋～彼岸花と菊花展鑑賞】



【秋～地方祭と虹のそら鼓笛隊と松山学院】



【冬～クリスマス会・新年会・節分・ひな祭り】







## 8 収支報告

### (1) ゆうりん苑拠点区分 資金収支計算書

(自) 令和6年4月1日 (至) 令和7年3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
収入	介護保険事業収入	237,081,000	237,478,845	-397,845	
	居宅介護料収入	60,991,000	61,265,285	-274,285	
	(介護報酬収入)	52,990,000	53,219,635	-229,635	
	(利用者負担金収入)	8,001,000	8,045,650	-44,650	
	地域密着型介護料収入	115,350,000	115,139,549	210,451	
	(介護報酬収入)	102,900,000	102,742,188	157,812	
	(利用者負担金収入)	12,450,000	12,397,361	52,639	
	介護予防・日常生活支援総合事業収入	6,680,000	6,978,138	-298,138	
	事業費収入	6,000,000	6,270,714	-270,714	
	事業負担金収入(一般)	680,000	707,424	-27,424	
	利用者等利用料収入	52,839,000	52,875,663	-36,663	
	居宅介護サービス利用料収入	559,000	499,854	59,146	
	地域密着型介護サービス利用料収入	1,830,000	1,593,888	236,112	
	食費収入(一般)	19,810,000	19,994,256	-184,256	
	食費収入(特定)	3,690,000	3,682,139	7,861	
	居住費収入(一般)	21,680,000	21,866,338	-186,338	
	居住費収入(特定)	5,270,000	5,239,188	30,812	
	その他の事業収入	1,221,000	1,220,210	790	
	補助金事業収入(公費)	1,221,000	1,220,210	790	
	経常経費寄附金収入	3,200,000	3,200,000	0	
	受取利息配当金収入	7,000	30,092	-23,092	
	その他の収入	2,527,000	2,535,305	-8,305	
	受入研修費収入	40,000	44,600	-4,600	
	利用者等外給食費収入	590,000	565,340	24,660	
	雑収入	1,897,000	1,925,365	-28,365	
	雑収入	1,087,000	1,086,015	985	
	給食費収入	810,000	839,350	-29,350	
事業活動収入計(1)		242,815,000	243,244,242	-429,242	
事業活動による収支	人件費支出	134,933,000	134,412,234	520,766	
	職員給料支出	68,100,000	68,229,026	-129,026	
	職員賞与支出	17,833,000	17,795,299	37,701	
	非常勤職員給与支出	28,550,000	28,096,577	453,423	
	派遣職員費支出	4,670,000	4,599,062	70,938	
	退職給付支出	90,000	103,640	-13,640	
	法定福利費支出	15,690,000	15,588,630	101,370	
	事業費支出	35,151,000	34,923,743	227,257	
	給食費支出	14,030,000	13,951,596	78,404	
	介護用品費支出	2,745,000	2,786,993	-41,993	
	保健衛生費支出	242,000	226,335	15,665	
	医療費支出	526,000	529,727	-3,727	
	被服費支出	2,000	1,727	273	
	教養娯楽費支出	221,000	202,026	18,974	
	日用品費支出	1,508,000	1,473,973	34,027	
	水道光熱費支出	11,565,000	11,536,613	28,387	
	消耗器具備品費支出	1,100,000	1,103,810	-3,810	
	保険料支出	600,000	594,486	5,514	

	賃借料支出	1,477,000	1,414,424	62,576	
	車両費支出	1,110,000	1,081,423	28,577	
	雑支出	25,000	20,610	4,390	
	事務費支出	25,476,000	25,561,988	-85,988	
	福利厚生費支出	220,000	228,578	-8,578	
	職員被服費支出	45,000	44,880	120	
	旅費交通費支出	13,000	12,180	820	
	研修研究費支出	311,000	301,657	9,343	
	事務消耗品費支出	178,000	167,440	10,560	
	印刷製本費支出	340,000	333,718	6,282	
	修繕費支出	1,385,000	1,375,571	9,429	
	通信運搬費支出	698,000	699,136	-1,136	
	会議費支出	3,000	4,805	-1,805	
	広報費支出	72,000	71,500	500	
	業務委託費支出	18,289,000	18,374,256	-85,256	
	手数料支出	1,383,000	1,385,763	-2,763	
	租税公課支出	94,000	93,750	250	
	保守料支出	1,270,000	1,270,004	-4	
	渉外費支出	1,100,000	1,126,131	-26,131	
	諸会費支出	25,000	24,800	200	
	雑支出	50,000	47,819	2,181	
	支払利息支出	2,479,000	2,478,253	747	
	その他の支出	487,000	481,811	5,189	
	利用者等外給食費支出	487,000	481,811	5,189	
	事業活動支出計 (2)	198,526,000	197,858,029	667,971	
	事業活動資金収支差額(3)=(1) - (2)	44,289,000	45,386,213	-1,097,213	
施設整備等による収支	収入 施設整備等補助金収入	0	0	0	
	施設整備等収入計 (4)	0	0	0	
	支出 固定資産取得支出	600,000	600,000	0	
	器具及び備品取得支出	600,000	600,000	0	
	ファイナンス・リース債務の返済支出	838,000	837,660	340	
	施設整備等支出計 (5)	1,438,000	1,437,660	340	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-1,438,000	-1,437,660	-340	
その他の活動による収支	収入 積立資産取崩収入	86,000	103,640	-17,640	
	退職給付引当資産取崩収入	86,000	103,640	-17,640	
	その他の活動収入計 (7)	86,000	103,640	-17,640	
	支出 長期運営資金借入金元金償還支出	22,776,000	22,776,000	0	
	積立資産支出	778,000	774,466	3,534	
	退職給付引当資産支出	778,000	774,466	3,534	
	拠点区分間繰入金支出	3,000,000	3,000,000	0	
	その他の活動支出計 (8)	26,554,000	26,550,466	3,534	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-26,468,000	-26,446,826	-21,174	
	予備費支出(10)	0 0	—	0	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	16,383,000	17,501,727	-1,118,727	
	前期末支払資金残高(12)	73,203,364	73,203,364	0	
	当期末支払資金残高(11)+(12)	89,586,364	90,705,091	-1,118,727	

(2) ゆうりん苑拠点区分 事業活動計算書

(自) 令和6年4月1日 (至) 令和7年3月31日

社会福祉法人 悠友会

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収 益	介護保険事業収益	237,478,845	219,142,338	18,336,507
	居宅介護料収益	61,265,285	55,844,797	5,420,488
	(介護報酬収益)	53,219,635	48,448,795	4,770,840
	(利用者負担金収益)	8,045,650	7,396,002	649,648
	地域密着型介護料収益	115,139,549	106,909,895	8,229,654
	(介護報酬収益)	102,742,188	95,293,007	7,449,181
	(利用者負担金収益)	12,397,361	11,616,888	780,473
	介護予防・日常生活支援総合事業収益	6,978,138	4,435,361	2,542,777
	事業費収益	6,270,714	3,990,282	2,280,432
	事業負担金収益(公費)	0	2,791	-2,791
	事業負担金収益(一般)	707,424	442,288	265,136
	利用者等利用料収益	52,875,663	49,155,085	3,720,578
	居宅介護サービス利用料収益	499,854	437,295	62,559
	地域密着型介護サービス利用料収益	1,593,888	1,535,400	58,488
	食費収益(公費)	0	5,679	-5,679
	食費収益(一般)	19,994,256	15,588,689	4,405,567
	食費収益(特定)	3,682,139	5,072,238	-1,390,099
	居住費収益(一般)	21,866,338	20,048,050	1,818,288
	居住費収益(特定)	5,239,188	6,467,734	-1,228,546
	その他の事業収益	1,220,210	2,797,200	-1,576,990
	補助金事業収益(公費)	1,220,210	2,797,200	-1,576,990
	経常経費寄附金収益	3,200,000	1,000,000	2,200,000
	その他の収益	839,350	517,930	321,420
	その他の収益	839,350	517,930	321,420
	その他の収益	0	12,980	-12,980
	給食費収益	839,350	504,950	334,400
サービス活動収益計(1)		241,518,195	220,660,268	20,857,927
サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部 費 用	人件費	135,750,060	128,124,756	7,625,304
	職員給料	68,229,026	64,975,242	3,253,784
	職員賞与	13,129,299	12,747,187	382,112
	賞与引当金繰入	5,333,000	4,666,000	667,000
	非常勤職員給与	28,096,577	27,636,901	459,676
	派遣職員費	4,599,062	3,457,588	1,141,474
	退職給付費用	774,466	688,457	86,009
	法定福利費	15,588,630	13,953,381	1,635,249
	事業費	34,923,743	31,435,787	3,487,956
	給食費	13,951,596	12,697,587	1,254,009
	介護用品費	2,786,993	2,782,937	4,056
	保健衛生費	226,335	231,491	-5,156
	医療費	529,727	0	529,727
	被服費	1,727	0	1,727
	教養娯楽費	202,026	195,559	6,467
	日用品費	1,473,973	1,245,770	228,203
	水道光熱費	11,536,613	10,280,846	1,255,767
	消耗器具備品費	1,103,810	1,085,883	17,927
	保険料	594,486	581,881	12,605
	賃借料	1,414,424	1,366,675	47,749

	車両費	1,081,423	953,400	128,023	
	雑費	20,610	13,758	6,852	
	事務費	25,561,988	19,595,793	5,966,195	
	福利厚生費	228,578	240,692	-12,114	
	職員被服費	44,880	44,880	0	
	旅費交通費	12,180	9,280	2,900	
	研修研究費	301,657	216,404	85,253	
	事務消耗品費	167,440	153,331	14,109	
	印刷製本費	333,718	349,751	-16,033	
	修繕費	1,375,571	603,583	771,988	
	通信運搬費	699,136	695,081	4,055	
	会議費	4,805	1,457	3,348	
	広報費	71,500	313,170	-241,670	
	業務委託費	18,374,256	15,159,255	3,215,001	
	手数料	1,385,763	193,440	1,192,323	
	租税公課	93,750	84,600	9,150	
	保守料	1,270,004	1,344,244	-74,240	
	涉外費	1,126,131	160,265	965,866	
	諸会費	24,800	22,900	1,900	
	雑費	47,819	3,460	44,359	
	減価償却費	26,213,260	27,754,689	-1,541,429	
	国庫補助金等特別積立金取崩額	-5,790,116	-6,028,852	238,736	
	サービス活動費用計(2)	216,658,935	200,882,173	15,776,762	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	24,859,260	19,778,095	5,081,165	
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	30,092	340	29,752
		その他のサービス活動外収益	1,695,955	682,628	1,013,327
		受入研修費収益	44,600	56,100	-11,500
		利用者等外給食収益	565,340	499,560	65,780
		雑収益	1,086,015	126,968	959,047
		サービス活動外収益計(4)	1,726,047	682,968	1,043,079
費用	支払利息	支払利息	2,478,253	2,567,956	-89,703
		その他のサービス活動外費用	481,811	406,131	75,680
		利用者等外給食費	481,811	406,131	75,680
		サービス活動外費用計(5)	2,960,064	2,974,087	-14,023
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	-1,234,017	-2,291,119	1,057,102
		経常増減補助金差額(7)=(3)+(6)	23,625,243	17,486,976	6,138,267
特別増減の部	収益	特別収益計(8)	0	0	0
	費用	拠点区分間繰入金費用	3,000,000	3,000,000	0
		特別費用計(9)	3,000,000	3,000,000	0
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	-3,000,000	-3,000,000	0
		当期活動増減差益(11)=(7)+(10)	20,625,243	14,486,976	6,138,267
繰越活動増減額の部		前期繰越活動増減差額(12)	6,798,406	-1,688,570	8,486,976
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	27,423,649	12,798,406	14,625,243
		基本金取崩額(14)	0	0	0
		その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
		その他の積立金積立額(16)	0	6,000,000	-6,000,000
		人件費積立金積立額	0	2,000,000	-2,000,000
		修繕積立金積立額	0	2,000,000	-2,000,000
		備品等購入積立金積立額	0	1,000,000	-1,000,000
		保育所施設・設備整備積立金積立額	0	1,000,000	-1,000,000
		次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	27,423,649	6,798,406	20,625,243

(3) ゆうりん苑拠点区分 貸借対照表

令和7年3月31日 現在

社会福祉法人 悠友会

(単位:円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	91,188,201	75,638,200	15,550,001	流動負債	28,674,210	30,714,496	-2,040,286
現金預金	59,378,650	43,275,053	16,103,597	事業未払金	78,707	2,039,657	-1,960,950
事業未収金	31,809,551	31,003,147	806,404	1年内返済予定長期運営資金借入額	22,776,000	22,776,000	0
未収補助金	0	1,360,000	-1,360,000	1年内返済予定リース債務	82,100	837,660	-755,560
				職員預り金	404,403	395,179	9,224
				賞与引当金	5,333,000	4,666,000	667,000
固定資産	465,153,646	490,289,081	-25,135,435	固定負債	400,653,655	423,033,930	-22,380,275
基本財産	443,949,387	466,282,890	-22,333,503	長期運営資金借入金	397,732,000	420,508,000	-22,776,000
土地	7,436,750	7,436,750	0	リース債務	0	82,100	-82,100
建物	436,512,637	458,846,140	-22,333,503	退職給付引当金	2,921,655	2,443,830	477,825
その他の固定資産	21,204,259	24,006,191	-2,801,932	負債の部合計	429,327,865	453,748,426	-24,420,561
構築物	9,138,833	10,412,643	-1,273,810	純資産の部			
車両運搬具	578,713	1,077,837	-499,124	基本金	0	0	0
器具及び備品	1,569,019	1,923,185	-354,166	国庫補助金等特別積立金	93,590,333	99,380,449	-5,790,116
有形リース資産	78,739	907,644	-828,905	その他の積立金	6,000,000	6,000,000	0
ソフトウェア	917,300	1,241,052	-323,752	人件費積立資産	2,000,000	2,000,000	0
退職給付引当資産	2,921,655	2,443,830	477,825	修繕費積立資産	2,000,000	2,000,000	0
人件費積立資産	2,000,000	2,000,000	0	備品等購入積立資産	1,000,000	1,000,000	0
修繕費積立資産	2,000,000	2,000,000	0	保育所施設・設備整備積立資産	1,000,000	1,000,000	0
備品等購入積立資産	1,000,000	1,000,000	0	次期繰越活動増減差額	27,423,649	6,798,406	20,625,243
保育所施設・設備整備積立資産	1,000,000	1,000,000	0	(うち当期活動増減差額)	20,625,243	14,486,976	6,138,267
				純資産の部合計	127,013,982	112,178,855	14,835,127
資産の部合計	556,341,847	565,927,281	-9,585,434	負債及び純資産の部合計	556,341,847	565,927,281	-9,585,434

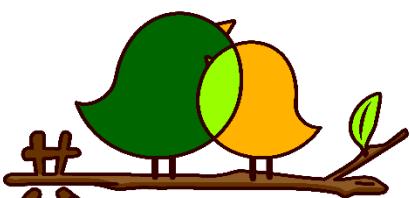
#### (4) 財産目録

令和7年3月31日 現在

社会福祉法人 悠友会

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価格	減価償却累計額	貸借対照表価額	
<b>I 資産の部</b>							
<b>1 流動資産</b>							
現金預金							
現金	小口現金手許有高	-	運転資金として	-	-	132,165	
普通預金	伊予銀行本町支店他	-	運転資金として	-	-	73,225,269	
事業未収金	松山市他	-	施設型給付費差額他	-	-	52,878,391	
未収補助金	松山市	-	延長保育補助金他	-	-	14,857,161	
前払金	VISH	-	園支援システム利用料	-	-	594,000	
流動資産合計						141,686,986	
<b>2 固定資産</b>							
(1) 基本財産							
土地	(ゆうりん苑拠点) 松山市津吉町1008番地	-	第2種社会福祉事業である、介護老人福祉施設事業に使用している	-	-	7,436,750	
建物	(虹のそらこども園拠点) 松山市朝生田町六丁目2番24号	2011年度	第2種社会福祉事業である、保育施設等に使用している	138,810,000	71,912,928	66,897,072	
	(ゆうりん苑拠点) 松山市津吉町1008番地	2018年度	第2種社会福祉事業である、介護老人福祉施設事業に使用している	589,189,218	152,676,581	436,512,637	
			小計			503,409,709	
基本財産合計						510,846,459	
(2) その他の固定資産							
建物	物置他	-	第2種社会福祉事業である、保育施設等に使用している	2,054,000	2,053,996	4	
構築物	遊具他	-	第2種社会福祉事業である、保育施設等に使用している	21,597,962	12,368,127	9,229,835	
車輌運搬具	トヨタシエンタ他4台	-	第2種社会福祉事業である、保育施設等に使用している	11,592,800	11,014,085	578,715	
器具及び備品	パソコン他	-	第2種社会福祉事業である、保育施設等に使用している	41,917,160	39,344,426	2,572,734	
有形リース資産	デジタルビジネスホン他	-	第2種社会福祉事業である、介護老人福祉施設事業に使用している	8,417,064	8,338,325	78,739	
権利	松山市	-	水道加入権	-	-	288,750	
ソフトウェア	栄養計算システム他	-	第2種社会福祉事業である、保育施設等に使用している	2,705,640	1,788,340	917,300	
退職給付引当資産	愛媛県社会福祉協議会	-	職員退職掛金	-	-	2,921,655	
人件費積立資産	伊予銀行本町支店他	-	将来における安定した運営の為に積立てている預金	-	-	14,700,000	
修繕費積立資産	伊予銀行本町支店他	-	将来における修繕の為に積立てている預金	-	-	8,200,000	
備品等購入積立資産	伊予銀行本町支店他	-	将来における備品購入の為に積立てている預金	-	-	1,500,000	
保育所施設設備積立資産	伊予銀行本町支店他	-	将来における施設設備の為に積立てている預金	-	-	8,000,000	
その他の固定資産	ハウスメイト他	-	小規模保育園おひさま建物保証料 車輌リサイクル預託金	-	-	610,490	
その他の固定資産合計						49,598,222	
固定資産合計						560,444,681	
資産合計						702,131,667	
<b>II 負債の部</b>							
<b>1 流動負債</b>							
事業未払金	社会保険料他	-				3,443,089	
1年以内返済予定設備資金借入金	独立行政法人福祉医療機構	-		-	-	1,104,000	
1年以内返済予定長期運営資金借入金	愛媛銀行	-		-	-	22,776,000	
1年以内返済予定リース債務	NTT他	-		-	-	82,100	
職員預り金	源泉徴収税他	-		-	-	404,403	
賞与引当金	夏期賞与引当金	-		-	-	9,494,000	
流動資産計						37,303,592	
<b>2 固定負債</b>							
設備資金借入金	独立行政法人福祉医療機構	-				5,888,000	
長期運営資金借入金	愛媛銀行	-		-	-	397,732,000	
退職給与引当金	愛媛県社会福祉協議会	-		-	-	2,921,655	
固定負債合計						406,541,655	
負債合計						443,845,247	
差引純資産						258,286,420	



発行者：社会福祉法人 悠友会  
高齢者総合福祉施設 ゆうりん苑

〒791-1122

愛媛県松山市津吉町1008番地

TEL 089-963-1008 FAX 089-963-0008

発行日：令和7年9月